

54年度軍用地等賃貸料

**二年連続の増額
不均衡地域については格差是正**

防衛施設庁

沖縄県における軍用地等賃貸料の算定は、たつては、物価の変動に照応する修正率(ストライド方式)も勘案し、毎年適切な増額措置を講じて貢うる防衛施設はじめ、運輸省、建設省、沖縄開発局、その他関係当局に要請しているところであります。五十四年度においては、「物価変動修正率」もとづく増額率7%、「県内地域の格差は正に要する調整費」1.3%併せて10%の増額措置を要請して参りましたが最終的な予算折衝の結果、六・三%の増額率となりました。各施設毎の単価は、各市町村と関係当局との間で昨年11月に交渉がもたられ、決められました。施設によってはある程度の格差はなされましたが、五十四年度の増額率にはつながりません。五十四年度の精算払(増額分)は事務上の都合によりなかなか遅れましたが、三月中旬には完了する予定になっております。なお、各施設別市町村別の五十四年度の年間賃貸料単価(一平方メートル当り)は次のとおりです。

施設・区域等賃貸料単価(円)

施設名	区分	市町村	宅地	準宅地	農地	山・原
陸軍貯油施設		具志川市	472.36	266.80	(農見)124.68	
キャンプ・コートニー		具志川市	485.90	266.80		
天願通信所		具志川市	585.28	465.97		
キャンプ・マクトリアス		具志川市	503.08	294.30		
ホワイト・ビーチ地区	与那城村		343.00	237.00	(農見)128.50	
	勝連村		343.00	237.00	(農見)128.50	
キャンプ・シールズ	沖縄市	450.00		211.00	75.45	
泡瀬通信施設	沖縄市	534.00	295.00			
嘉手納飛行場	沖縄市	(南)645.00 (北)573.50	434.00 305.00		(農見) 65.00 (公) 50.00	
	嘉手納町	(南)645.00 (北)573.50	434.00 305.00		(農見) 65.00 (公) 50.00	
	北谷村	(南)645.00	434.00			
嘉手納弾薬庫地区	読谷村	(内)608.70 (外)436.60	430.00 307.00	150.00	(農見) 90.00 65.00 (公) 50.00	
	石川市	259.70 (進入路) (ダム)470.00	166.00 270.00	124.69	(農見) 90.00 65.00 (公) 50.00	
	恩納村	250.00		92.80	(農見) 90.00 65.00 (公) 50.00	
	沖縄市	(南)645.00 (北)573.50 (旧美里)	434.00 312.80	232.00	(農見) 90.00 65.00 (公) 50.00	
	沖縄市	(南)645.00 (北)573.50 (旧コザ)	434.00	284.00	(農見) 90.00 65.00 (公) 50.00	
	嘉手納町	553.05	404.00	270.00	(農見) 90.00 65.00 (公) 50.00	
	具志川市	337.80		130.00	(農見) 90.00 65.00 (公) 50.00	
	鳥島射爆場	仲里村			30.23	
出砂島射爆場	渡名喜村	68.46		48.45	20.79	
久米島射爆場	仲里村			79.50	30.23	
航自久米島分とん地	仲里村	106.50		78.43	(農見) 70.61 31.50	
	具志川村	106.50		78.43	(農見) 70.61 31.50	
陸自知念分とん地	知念村			73.84		
航自知念分とん地	知念村	136.26		73.84		
	玉城村	136.26		73.84		
	佐敷村	136.26		73.84		
航自与座岳分とん地	糸満市	164.91		90.48	56.24	
	東風平町	164.91		90.48	56.24	
陸自与座分とん地	糸満市				(農見) 78.40 56.24	
	東風平町				(農見) 78.40 56.24	
陸自南与座分とん地	具志頭村			90.48	56.24	
	糸満市			90.48	56.24	
	東風平町			90.48	56.24	

路線No	市町村名	単価
(県) 16 (5A)	沖縄市	① 418
(県) 10	具志川市	① 594 ② 429 ③ 352
(県) 15	東風平町	① 194
	具志頭村	① 194
(県) 16	嘉手納町	① 943 ② 802 ③ 418
	沖縄市 (旧美里)	① 590 ② 499 ③ 490 ④ 418
	沖縄市 (旧コザ)	① 418
	具志川市	① 532 ② 491
(県) 20	沖縄市	① 1,181
(県) 22	沖縄市	① 405
	北中城村	① 666 ② 435
(県) 24	沖縄市	① 1,161 ② 768 ③ 618
	具志川市	① 912 ② 624 ③ 624 ④ 488 ⑤ 312
	石川市	① 334 ② 312
(県) 30	宜野湾市	① 1,161 ② 985 ③ 734
	北中城村	① 666 ② 485
(県) 34	宜野湾市	① 858 ② 815
(県) 130	北谷村	① 699 ② 666
	北中城村	① 666
(県) 137	佐敷村	① 335 ② 214 ③ 162

施設名	区分	市町村	宅地	準宅地
		那霸市	(A) 2,245.57 (B) 1,374.20	985.14
陸軍貯油施設		浦添市	769.30	624.46
		宜野湾市	662.00	535.00
		北谷村	640.00	(P) 502.00 (T) 466.00
		嘉手納町	645.00	535.00
		沖縄市 (旧コザ)		557.00
		沖縄市 (旧美里)	452.00	357.00
		読谷村		264.18
		沖縄市	640.00	466.00
キャンプ・瑞慶覧		北谷村	640.00	466.00
		北中城村	640.00	466.00
		宜野湾市	640.00	466.00

施設名	区分	市町村	宅地	準宅地
		那霸市	1,367.66	985.14
那霸港湾	A	那霸市	2,572.81	
	B	那霸市	2,148.61	
	C	那霸市	1,672.32	
	那霸市 (旧小禄)	那霸市	892.76	638.49
那霸空軍海軍補助施設	那霸市	(C) 1,631.54 892.76	638.49	
陸自那霸駐屯地	那霸市	1,672.32	638.49	
航自那霸基地	那霸市	892.76	638.49	
航自那霸分屯基地	那霸市	892.76	638.49	
普天間飛行場	宜野湾市	640.00	466.00	
牧港補給地区	浦添市	769.30	562.02	
キャンプ・桑江	北谷村	645.00	470.00	

国道・県道賃貸料単価 (円/m)

路線No	市町村名	単価
(国) 330	宜野湾市	① 1,076 ② 741
(県) 330	那霸市	① 2,500
(国) 331	那霸市	① 2,714 ② 2,169 ③ 1,335
	糸満市	① 194
	具志頭村	① 194
	佐敷村	① 335
	与那原町	① 622 ② 462
(国) 332	那霸市	① 2,169 ② 1,335
(県) 7	那霸市	① 630
(県) 8	勝連村	① 288
	与那城村	① 288
	具志川市	① 624 ② 552 ③ 288

路線No	市町村名	単価
	具志川市	① 552 ② 433 ③ 319
	沖縄市 (旧美里)	① 1,074 ② 846 ③ 622 ④ 473
	北中城村	① 485
	中城村	① 485
	西原町	① 485
	与那原町	① 622 ② 485
	南風原村	① 485
	那霸市	① 2,005 ② 1,504 ③ 1,021 ④ 766 ⑤ 593
	沖縄市 (旧コザ)	① 1,074 ② 907
(国) 330	北中城村	② 778

路線No	市町村名	単価
	名護市	① 750 ② 260 ③ 193 ④ 172 ⑤ 115
	読谷村	① 193 ② 140
	嘉手納町	① 875 ② 798
	北谷村	① 798
	宜野湾市	① 798
	浦添市	① 920
	名護市	① 172
	宜野座村	① 224 ② 172 ③ 115
	金武村	① 521 ② 297 ③ 276 ④ 172
	石川市	① 599
	沖縄市 (旧コザ)	① 1,074 ② 846

軍用地賃貸料 主 要 日 誌

昭和五十四年

1月10日 那霸空軍海軍補助施設のつら、国道31号の東側部分約百米方(=が五十五年二月未だに返還される見通し)と、これは、那霸防衛施設局が明らかにしたもので、関係地主への土地の引き渡しは、住宅の取り壊しや作業等のあとに行われるわけにはいられない」と沖縄市軍用地等の返還地となるが、市街地としては復帰後最大規模の返還地となるわけにはいられない。

2月2日 「基地内の熟認耕作は地主として認められるべきだ」と沖縄市軍用地等の地主会が市当局に対し、熟認耕作地に関する地主会の見解を文書で明らかにした。同地主会は、「天候の悪化による問題が生じた場合、地主がそのとばっちりを受ける心配がある」との立場から、このたび、見解表明がなされたものである。

3月25日 昨年1月末に着工された具志川市軍用地等の地主会(平成榮会館、会員千八百人)の地主会議館が完成した。地主会議館の建設場所は天願小入り口向かいの県道24号線沿い地盤は六百五十平方㍍余り、完備した鉄筋コンクリート造りの平屋で、防音、冷房設備が施工され、総工費は五百八百万円で、事務室、会議室、休憩室、トイレ等が備えられ、施設補助が五千万円、残りは地主会負担となつている。同地主会議館は、那霸、沖縄両市に次いで三番目である。

6月30日 伊波城観光ホテルの全部(六万平方㍍)は石川市に返還される。

8月31日 トライ通信施設の一部(二万四千平方㍍)は金武村に返還される。

9月30日 キャンプ・瑞慶覧の一部(二千平方㍍)は読谷村に返還される。

10月31日 屋我レストセンターの全部(八万一千平方㍍)は金武村に返還される。

平成元年(1989年)1月1日

山中貞則君登壇

山中貞則君登壇